

名寄市総合計画後期計画 アンケート調査結果

名寄市では、平成24年度から始まる総合計画後期計画の策定に向けて、各行政分野における住民満足度の把握とまちづくりへの意見をいただくため、アンケート調査を実施しました。アンケートにご協力いただきありがとうございます。

▼調査時期

平成23年2月1日～3月6日

▼調査方法

広報なよろ2月号別冊としてアンケート用紙を配布し、郵

送により回収を行いました。

▼回答数

496件

▼調査項目 自然環境や生活基盤、福祉、教育などの各分野にわたる24

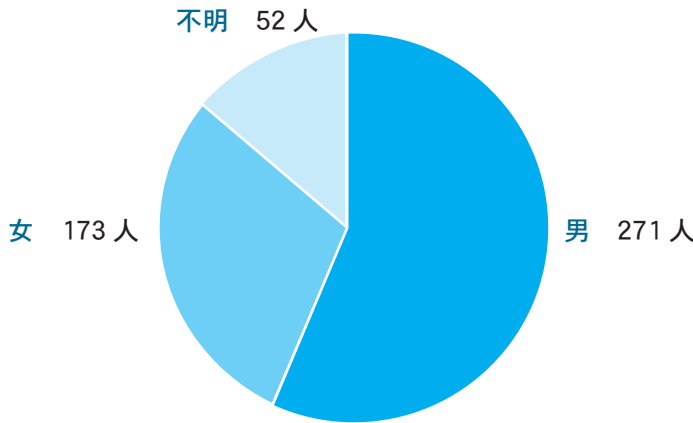
項目に、「総合的な市の現状」を含めた25項目を設定し、項目ごとに「満足」、「やや満足」、「どちらともいえない」、「やや不満」、「不満」の5段階評価としました。

▼集計方法 「満足」10点、「やや満足」5点、「どちらともいえない」0点、「やや不満」マイナス5点、「不満」マイナス10点とし、項目毎に加算平均値による数値化で評価点を算出しました(次ページ)。

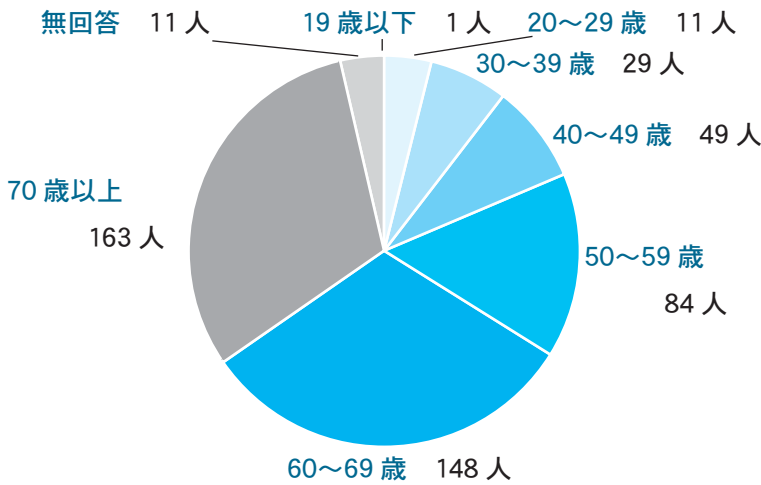
点)、「下水・排水の処理状況」(3.77点)と続き、以下「災害からの安全性」(2.49点)、「騒音・振動・悪臭等の環境」(2.36点)、「日常の買物物の利便性」(2.14点)の順となっています。一方、満足度が最も低い項目は、「道路の整備状況」(マイナス1.49点)となっており、次いで「商業振興への取り組み」(マイナス1.27点)、「観光振興への取り組み」(マイナス1.20点)の順となっています。また、分野別に設定した24項目のうち、プラス評価となっている項目が16項目、0評価1項目、マイナス評価となっている項目が7項目にとどまり、「総合的な市の現状」は、0.32点とプラス評価となっています。

回答数

男女別



年代別

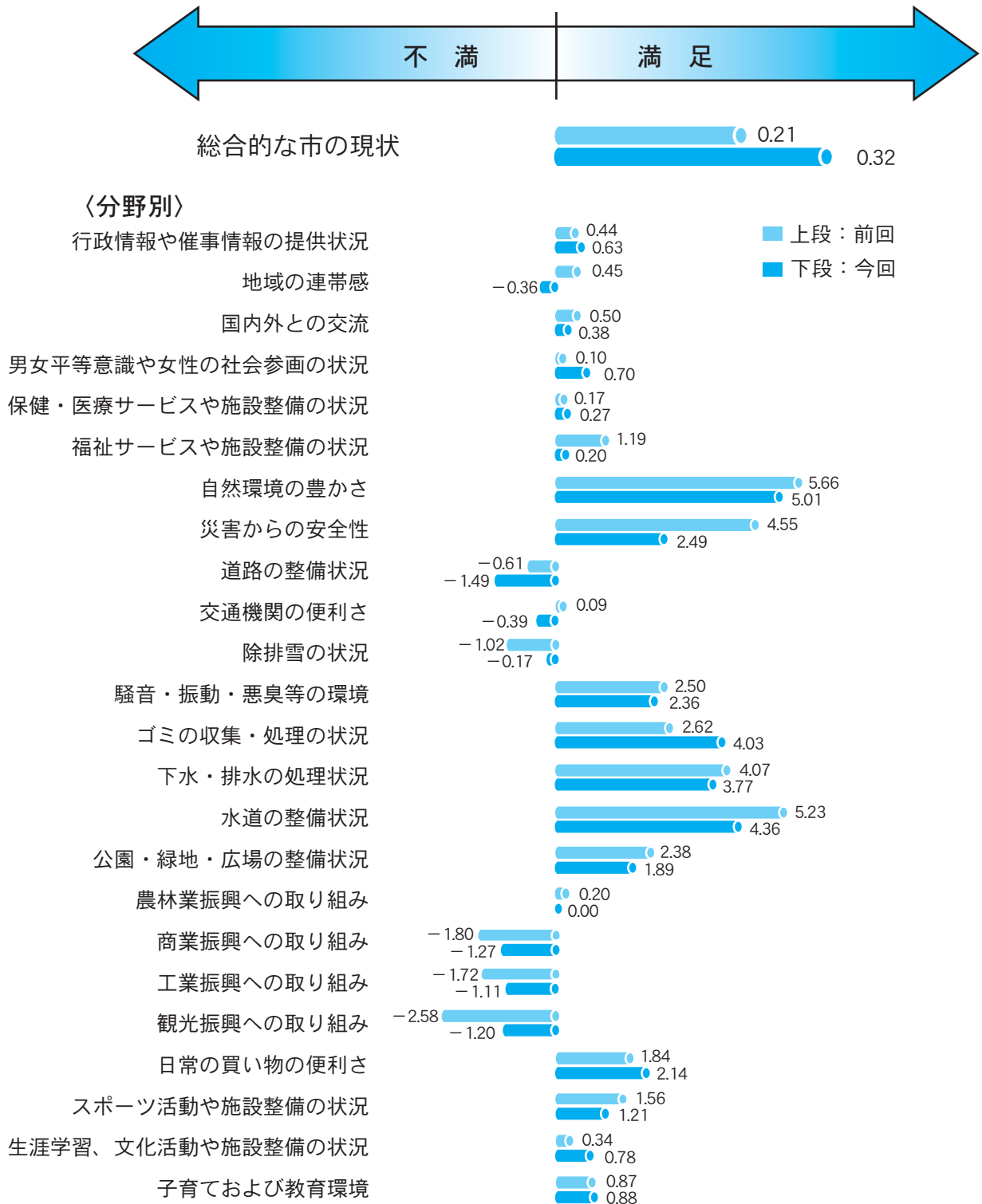


これにより評価点は10点を最高点、マイナス10点を最低点とし、プラスの数値は満足の傾向を、マイナスの数値は不満の傾向を示しています。

満足度評価は、「自然環境の豊かさ」(5.01点)が最も高く、次いで「水道の整備状況」(4.36点)、「ゴミの収集・処理の状況」(4.03

問い合わせ
企画課企画調整係
市役所名寄庁舎3階
☎01654③2111
(内線3306)

前回（市町村合併に関するアンケート）調査と今回調査との比較
 （前回調査時期：平成16年6月実施 回答者数：2,315人）



「総合的な市の現状」については0.32点で、前回調査の0.21点に対しほぼ横ばいの状況となっています。

項目別では、自然環境の豊かさや生活環境の満足度が高い一方、道路の整備状況や商工業、観光業の満足度が低いなど、全般的には前回調査と同様の傾向となっていますが、「ゴミの収集・処理の状況」（1.41ポイント増）や「観光振興への取り組み」（1.38ポイント増）で満足度が向上し、「災害からの安全性」（2.06ポイント減）で低下が見られます。また、「地域の連帯感」、「交通機関の便利さ」の2項目で、プラス評価からマイナス評価に移行しています。